

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書

平成31年3月31日  
南信州地域振興局

提出区分		実績			
整理番号		18		課題区分 B	
実施機関			飯田建設事務所		
事業名			建設系学科高校生の就労促進事業 ”自分たちでつこうプロジェクト”		
			電話	0265-53-0454	
			E-mail	iidaken-seibi@pref.nagano.lg.jp	
事業	目的 (目指す姿)	中学生、高校生を中心に、建設業の魅力や建設部の就労促進事業を広くPRすることで、将来建設業という仕事をを目指す人が増えて、担い手不足問題が解消される。			
	現状と課題	建設業の担い手不足が進行し地元建設系企業で働く人が減少しており、インフラ整備への影響だけでなく、災害時の緊急輸送路確保など緊急時の応急対応が出来なくなることが懸念され、建設業への就労促進は喫緊の課題である。			
概要	内容 (変更後の内容)	<p>◆建設業のPRパンフレットを作成</p> <p>【仕様】A3サイズ 2つ折り 4ページ カラー</p> <p>【内容】1ページ:表紙 2ページ、3ページ:建設業の魅力、建設部の就労促進事業の取り組みなど 4ページ:建設事務所紹介</p> <p>【配布先】中学生、高校生全員に配布(約8500部)、高校生向けセミナー(約1500部)、地域住民への配布他(約1000部)</p> <p>【効果】建設業の魅力や建設部が取り組む就労促進事業を知ってもらうことで、建設系学科への進学や地元建設系企業への就労を促進し担い手不足の解消と地域活性化につながる。</p> <p>【スケジュール】 2月下旬 PRパンフレット原稿(案)作成(所内検討) ~2月末 印刷業者決定・発注 3月7日 リーフレット完成 3月中旬~ 地域懇談会や県主催会議、学校に配布 ※学校には出前講座などの開催を打診して、出向いて説明をしていく</p>			
		事業期間	平成31年2月 ~		平成31年3月
等	成果目標 (成果指標)	高校生、地元中学生の建設系学科(高校・大学)への進学率向上と、地元建設系企業の就職率向上			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	PRパンフレット作成	印刷製本費	99,900	11,000部	
合計			99,900		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	<p>○建設業PRパンフレット印刷:11,000部(H31.3中旬)</p> <p>○建設業関係機関へのPRパンフレットの紹介及び配布の開始(H31.3下旬)</p>		<p>○PRパンフレットは、建設系学科進学及び建設業就労の促進に向けた活動において活用できるものとして、関係機関から好評である。</p>		<p>○ 期待以上</p> <p>● 期待どおり</p> <p>○ やや下回る</p> <p>○ 期待以下</p>
今後の方向性		○中学生及び高校生へのPRパンフレットの配布を進めるとともに、建設業就労の促進に向けた活動においてPRパンフレットを活用して、建設業の魅力を発信していく。			